

報道関係者各位

クロノス、OBC「給与奉行クラウド」とAPI連携を開始

勤怠管理システム・タイムレコーダーの開発及び販売事業を行う、クロノス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 大牧 充）は、勘定奉行・奉行クラウドをはじめとする基幹業務システムを開発・販売する株式会社オービックビジネスコンサルタント（代表取締役社長：和田 成史／本社：東京都新宿区、以下OBC）の給与計算システム「給与奉行クラウド」と勤怠管理システム「クロノス Performance」「クロノス Performance クラウド」とのAPI連携を1月23日(月)より開始することをお知らせいたします。

連携の概要

今回のAPI連携により、クロノスの勤怠管理システムに登録された氏名、所属部門など社員情報と「給与奉行クラウド」との相互連携が可能となるほか、クロノスの勤怠管理システムに登録された出勤日数、勤務時間、休暇日数などの勤怠情報を自動連携することができます。これにより、従来は給与システムと勤怠管理システムに対し、個々に対応を要していたマスターデータのメンテナンスや二重管理が不要となり、入力・修正ミスの低減と業務効率化を支援します。また、データ連携に際し、システムごとに行っていたCSVファイルの出力・受け入れ作業が不要となり、CSVファイル無しでスムーズなデータ連携が可能となるため、CSVファイルからの個人情報漏えいリスクを削減できます。

連携イメージ



※「奉行クラウド App Connect」ご利用条件はOBCへお問い合わせください。

連携対象となるOBC給与計算システム

給与計算システム「給与奉行クラウド」 <https://www.obc.co.jp/bugyo-cloud/kyuyo>

株式会社オービックビジネスコンサルタント（OBC）について

1980年の創業以来、業務パッケージシステム『奉行シリーズ・勘定奉行』を主力商品として、企業規模や業務拡大に合わせ、基幹業務に特化したラインアップを開発・販売しています。創業時から変わることのないOBCの経営理念「顧客第一主義」のもと、“業務のDX化”をキーワードに『奉行クラウド』『奉行クラウド Edge』といった時代のニーズに合わせた商品をお届けし、累計69万社を超える導入実績を誇っています。OBCでは長期的な展望のもとに、「顧客第一主義」を継続し、お客様と共に変化・成長し、新たな企業利益の創造を支援することで社会貢献に努めています。

勤怠管理システム『クロノス Performance』『クロノス Performance クラウド』について

『クロノス Performance』は、変形労働時間制をはじめ、多様な働き方に対応した勤怠管理システムです。2019年4月の労基法改正にも対応しており、クロノス関連製品や『XronosLink』での外部連携により、お客様の希望に合わせて様々な勤怠システムを構築できます。現在では、ユーザーライセンスが230万人(2022年12月時点)を超え増加し続けています。

クロノス株式会社について

クロノス株式会社では、勤怠管理ソフトウェア・テレタイム（タイムレコーダー）の自社開発・販売・保守サービスの提供を行っております。

35年間のノウハウを活かし、時代のニーズにあったサービスの提供でお客様の明るい労働環境づくりをサポートしています。

本社所在地	東京都千代田区神田練堀町 300 番地 住友不動産秋葉原駅前ビル 15 階
電話番号	03 (3252) 7771
創業	2011 年 5 月 6 日
資本金	6,000 万円
従業員数	110 名(2022 年 4 月 1 日現在)
売上高	22 億 524 万 2 千円 (2022 年 3 月期)
事業内容	勤怠管理システム・クラウドサービス・タイムレコーダーの開発 販売・保守サービス、関連機器の販売
ホームページ	https://www.xronos-inc.co.jp

<製品に関するお問い合わせ先> TEL : 03-3252-7771 / E-mail : sales@xronos-inc.jp

<報道関係者のお問合せ先> 経営企画室 小山 E-mail : info-pr@xronos-inc.jp

資料に記載されている内容は発表時点の情報です。その後予告せず変更となる場合がございます。